

全国集計委員会

担当理事：水口昌伸

顧問：北川晋二

委員：入口陽介、大泉晴史、大黒隆司、小川眞広、小林正夫、丹羽康正、藤谷幹浩、松浦隆志

幹事：宮川国久

委員会開催：2回（うち持ち回り1回）

1. 平成25年度全国集計について

- 1) 調査協力依頼数は469施設、協力数は395施設であった。前年度と比較すると調査協力依頼数は17施設、協力数は6施設少ない結果となった。
- 2) 平成25年度消化器がん検診全国集計資料集を出版した。
- 3) 間接、直接、デジタルを胃X線対象区分(項目によってはX線造影)とした。また、区分を地域、職域、個別、人間ドックから地域、職域、その他に変更した。
- 4) 胃がん検診精度管理委員会より依頼を受け、協力依頼時に胃偶発症に関するアンケートを同封した。

2. 平成26年度全国集計について

- 1) 超音波検診の実態に関する調査を開始した。
- 2) 胃偶発症に関するアンケートを全国集計の入力プログラムに追加した。
- 3) 大腸癌取扱い規約の変更に伴い、下記の通り大腸個票の変更・追加を行った。
 - ・個票中の設問『7)手術所見 c)進行程度』と『8)総合所見 a)深達度』の選択肢を変更した。
【変更前】1)M 2)SM 3)MP 4)SS(A) 5)SE 6)SI(AI) 7)不明
 - 【変更後】1)Tis 2)T1 3)T2 4)T3 5)T4a 6)T4b 7)不明
 - ・『7)手術所見 c)進行程度』に下記設問を追加した。
⑤ 1)PUL0 2)PUL1 3)PUL2 4)不明

3. 平成27年度全国集計について

1) オンライン集計について

作業効率と集計の精度向上のため、平成27年度集計よりオンライン集計を検討することとなった。そこで数社に現状の概算見積を依頼し、理事会でWeb化の趣旨説明をおこなったところ、その方向性について賛同を得た。今後、策定した調査内容について再度委員会にて検討することとなった。